

改訂日 2023年07月10日(第16版)

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	レグロックス®
会社名	シンジェンタジャパン株式会社
住所	〒104-6021 東京都中央区晴海1丁目8番10号オフィスタワーX 21階
担当部門	HSEグループ
電話番号	03-6221-1027
FAX番号	SDS-JP@syngenta.com
緊急連絡先	同上
推奨用途及び使用上の制限	

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	金属腐食性物質	区分1
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分4
	急性毒性(吸入)	区分3
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分3
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1
環境に対する有害性	水生環境有害性、短期(急性)	区分1
	水生環境有害性、長期(慢性)	区分1

* 記載がないものは「分類対象外」または「分類できない」

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

金属腐食のおそれ
飲み込むと有害
吸入すると有毒
臓器(全身)の障害
長期または反復暴露による臓器(眼)の障害のおそれ
水生生物に非常に強い毒性
長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】
他の容器に移し替えない。

ミストを吸入しない。

屋外または換気の良い場所でのみ使用する。

取扱い後はよく手を洗う。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない。

必要な時以外は、環境への放出を避ける。

【応急措置】

飲み込んだ場合、被災者に意識がある場合は、多量の水を飲ませるなどして胃の中の物を吐き出させ、直ちに医師の手当を受ける。

吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。直ちに医師に連絡する。

暴露した場合、医師に連絡する。

気分が悪い時は、医師の診断／手当てを受ける。

漏出物を回収する。

【保管】

容器を密閉して換気の良い場所で保管する。

施錠して保管する。

【廃棄】

内容物や容器を廃棄する場合は、国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄する。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物
化学名【一般名】	1,1'-エチレン-2,2'-ビピリジリウムジブロミド 【一般名：ジクワットジブロミド】

成分	含有量 (%)	化学式	官報公示整理番号	CAS No.
ジクワットジブロミド	31.8	$C_{12}H_{12}Br_2N_2$	(5)-3913	85-00-7
水等	68.2	—	—	—

4. 応急措置

一般的アドバイス	緊急連絡先、中毒情報センターや医師に電話する場合、または治療を受けに行く場合は、製品容器、ラベル、安全データシートを手元に用意する。
吸入した場合	被災者を空気の新鮮な場所に移す。呼吸をしていない場合や呼吸が不規則な状態である場合、人工呼吸を施す。安静・保温に努める。直ちに医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	直ちに汚染された衣類を脱ぐ。直ちに多量の水を用いて洗い流す。皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡する。汚染された衣類は再使用する前に洗濯する。
眼に入った場合	直ちに多量の水で15分間以上まぶたの内側も含め洗う。コンタクトレンズを外す。医師の診断、手当を受ける。

飲み込んだ場合	直ちに医師の手当を受ける。医師に製品容器又はラベルを見せる。 無理に吐かせない。
最も重要な急性および遅発性の症状	特異的な症状はない。 既知または予想される症状はない。
医療関係者への情報	飲み込んだ場合には、消化器障害、ショックのほか数日遅れて肝臓、腎臓、肺等の機能障害を起すことがある。

5. 火災時の措置

消火剤	小規模火災時：泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素 大規模火災時：泡消火剤又は噴霧放水
使ってはならない消火剤	棒状放水
特有の危険有害性	火災によって刺激性又は毒性のガスを発生するおそれがある。
特定の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。 移動不可能な場合には、容器及びその周囲に散水して冷却する。 汚染された消火水を排水路や河川等に流入させてはならない。本品は土壌と接触すると不活性無毒化するので、汚染消火水を土壌と接触するなどして不活性無毒化する。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	関係者以外の立ち入りを禁止する。 作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境に影響を与えないように注意する。 危険でなければ漏れを止める。
封じ込め、浄化の方法及び機材	本品は土壌と接触すると不活性無毒化する。漏洩した液は土壌等でその流れを止め、安全な場所に導き、密閉可能な空容器にできるだけ回収し、そのあとを土壌でおおって十分接触させたのち、土壌を取り除き、多量の水を用いて洗い流す。
二次災害の防止策	風下の人を退避させ、漏洩した場所の周辺にはロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬用外劇物。取扱いには十分注意する。 ・取扱いの際は適切な保護具を着用し、吸い込んだり、眼や皮膚に触れたりしないように十分注意する。 ・取扱い時には飲食、喫煙をしない。 ・製品の飛散、漏出等がないようにする。 ・ラベルをよく読んでから、保管・使用する。
保管	<ul style="list-style-type: none"> ・容器を密閉して換気の良い冷暗所で保管する。 ・鍵をかけて保管する。

- ・小児の手の届かない所に保管する。
- ・食品や飼料と区別して保管する。
- ・誤飲の危険を避けるため、保管の際は他の容器には絶対に移しかえない。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	<ul style="list-style-type: none"> ・取扱い時にはできるだけ密閉された装置、機器又は局所排気装置を使用する。 ・取扱い場所の近くに洗眼および身体洗浄のための設備を設ける。 		
管理濃度/許容濃度	ジクワットジプロミド (陰イオン)	TWA(吸入濃度)	0.5 mg/m ³ (ACGIH)
		TWA(呼吸濃度)	0.1 mg/m ³ (ACGIH)
保護具	呼吸器用の保護具	防護マスク	
	手の保護具	不浸透性手袋	
	眼の保護具	ゴーグル型保護眼鏡	
	皮膚及び身体の保護具	耐薬品性エプロン、もしくは不浸透性の衣類、ゴム長靴 等	

9. 物理的及び化学的性質

形状	水溶性液体
色	暗褐色
比重	1.19(20℃)
pH	6.34(20%水溶液)
オクタノール／水分配係数	ジクワットジプロミド log Pow = < -4.6

10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性	通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	通常の条件下では危険有害反応を起こさない。 金属(特にアルミニウム、軟鋼、鉄)に対して腐蝕性がある。
避けるべき条件	取扱条件に従っているとき、特になし。
混触危険物質	アルミニウム、軟鋼、鉄
危険有害な分解生成物	通常の条件下では生成しない。

11. 有害性情報

急性毒性

経口 LD50	ラット	550 mg/kg(♀)
経皮 LD50	ラット	>5000 mg/kg
皮膚腐食性/皮膚刺激性	ウサギ	中程度の刺激性あり
眼に対する重篤な損傷性 /目刺激性	ウサギ	中程度の刺激性あり
呼吸器感作性又は皮膚 感作性	モルモット	感作性なし
慢性毒性		
		ジクワットジプロミドは動物実験で発ガン性、生殖変異原性、生殖毒性を示さなかった。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)		区分 3(気道刺激性)に分類されるジクワットジプロミドをカットオフ値の 10%以上含有することから区分 3(気道刺激性)とした。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)		区分 1 に分類されるジクワットジプロミドをカットオフ値の 10%以上含有することから区分 1 とした。

12. 環境影響情報

生態毒性		
魚毒性	コイ LC ₅₀ (96hr)	>1000 mg/L
甲殻類毒性	オオミジンコ EC ₅₀ (48hr)	27.9 mg/L
藻類毒性	藻類 EbC ₅₀ (0~72hr)	0.068 mg/L
	ErC ₅₀ (0~72hr)	0.153 mg/L

13. 廃棄上の注意

注意事項	<p>廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従う。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。</p> <p>廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上、処理を委託する。</p> <p>空容器を廃棄する場合は、内容物を除去した後に適切に処分する。</p>
------	--

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連分類	クラス 8
国連番号	1760
品名	腐食性液体、N.O.S.(ジクワットジプロミド)
容器等級	III
海洋汚染物質	該当
輸送時の安全対策	運搬に際しては、容器に破損、漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。直射日光、風雨に

直接暴露しない状態で輸送する。

15. 適用法令

農薬取締法	登録番号 第 22143 号
毒物及び劇物取締法	第 2 条 劇物
労働安全衛生法	法第 57 条の 2 通知・表示対象物質 ジクワット
PRTR法	第一種指定化学物質 ジクワット又はジクワットジブロミド

16. その他の情報

記載内容の取扱い

製品安全データシートは、化学製品を安全に取扱うための参考資料として、当該化学製品を取扱う事業者提供されるものであって、安全を保証するものではありません。また、ここに記載された数値は規格値や品質を保証する数値ではありません。

この製品安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、本品(当該製品)に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。また、記載内容は当該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。従って、当該製品を取扱う事業者は、個々の取扱い等の目的への適合性を判断し、この安全データシートや製品ラベルに記載のものを含め、実状に応じたあらゆる適切な予備的措置を講じてください。

当社のいかなる保証違反においての責任は、製品の交換又は購入額の払い戻しに限られます。当該製品を取扱う事業者が、上記の適切な予備的措置を講じなかった場合、シンジェンタは責任を負いません。

問合せ先

担当部門 電話番号
HSEグループ 03-6221-1027

中毒の緊急問合せ先

財団法人 日本中毒情報センター

中毒 110 番	一般市民向け受信相談 (情報料無料)	医療機関専用有料電話 (1 件につき 2000 円)
大阪 (365 日、24 時間)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365 日、9-21 時)	029-852-9999	029-851-9999

「レグロックス」はシンジェンタ社の登録商標です。